

## 令和元年度第三回大阪府立狭山高等学校学校運営協議会

令和 2 年 2 月 19 日 (水)

(出席者) 大阪学院大学：吉川 大阪狭山市公民館：小松 保護者代表：穂積  
大阪狭山市立第三中学校校長：吉川 国際交流センター：豊岡  
立志館ゼミナール小中学部館長：染川

校長、教頭、事務長、首席（池田）、首席・総務部長（大西）、生徒会部長（大塚）、  
生徒指導部長（小泉）、教務部長（船引）、人権教育委員長（森）、  
第三学年主任（松井）、第二学年主任（横田）、第一学年主任（古川）

### 次第

- ① 会長挨拶
- ② 校長挨拶
- ③ 学校経営計画について
- ④ 学校教育自己診断結果について
- ⑤ 学校状況について
- ⑥ その他
- ⑦ 質疑応答
- ⑧ まとめ

Q 来年度の学校経営計画の学力向上の目標の対策は？

A 管理職からでなく教員同士で話し合っていて考える。アクティブラーニングも少し行っているが、はたしてそれが狭山高校にとって良いものなのか検証する。記憶が基本と考えているので。

(協議会委員) 大学でも ICT プロジェクターの活用やアクティブラーニングを行っているが、基礎 基本の徹底を大事にしている。

Q 自転車通学の保険は入っていますか？

A 全国 PTA 協議会の保険に全校生徒が入っている。

Q 狭山高校の人气が今年特に良くない。なぜ？ (学校)

A 私学への専願率がアップしている。私学の学校見学会は1学期から行っており、2学期 から 公立を見に行くと公立がショボく感じるのではないか。私学の奨学金制度が充実してきているからではないか。特に狭山高校の層が私学に流れている

募集定員が240名というのはプラスに働かない。